

第85回 憲法を考える映画の会

# レーン・宮沢事件

もうひとつの12月8日

2025年 12月7日 (日)

13時30分～16時30分

文京区民センター 3A会議室

(地下鉄 春日駅 2分・後樂園駅 5分)

## ■プログラム

13:30～13:40 この映画について

13:40～14:40 映画『レーン・宮沢事件』(52分)

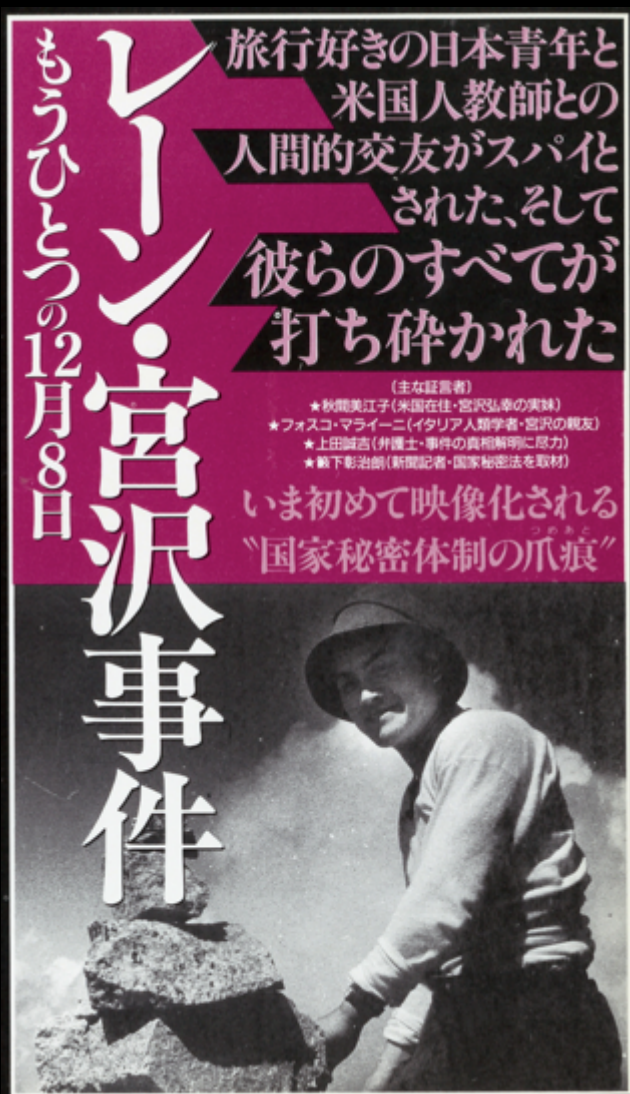
15:00～16:30 トークシェア

(参考上映作品、映画の内容に詳しい人のお話などを検討しています)

## ■参加費：1000円 (若者：無料)

予約、前売りなどは行っておりません。

参加費は、会場でお支払い下さい。



## [レーン・宮沢事件]とは

太平洋戦争開戦日の1941年(昭和16年)12月8日、北海道大学工学部2年の宮沢弘幸さんと、北海道大学予科の米国人英語教師ハロルド・レーンさん、妻のポーリンさんの3人が「軍機保護法」違反などの疑いで逮捕され、それぞれ懲役12年から15年の刑を受けた事件。

旅行中に見つけた根室の海軍飛行場について、宮沢さんがレーン夫妻に直接話したことが、「軍事機密の漏洩」とされた。当時リンドバーグ大佐の飛来などで、海軍飛行場の存在は周知の事実であった。宮沢さんは1945年10月に釈放されたが、獄中で結核を患い、1年4ヶ月後に死亡した。

1993年製作／52分／演出：秋元健一  
ビデオプレス作品

(映画『レーン・宮沢事件 もうひとつの12月8日』  
DVDジャケットの「解説」より)

## この映画を見て考えたいこと

「スパイ防止法」制定の話が、7月の参議院議員選挙以降、にわかに持ち上がり、与野党の多くが、この法律の成立に同調しようとしています。

この法律は、特定秘密保護法、安保法制、共謀罪法、重要土地規制法、経済安保法などと共に、戦争を行うための都合に合わせた法律です。戦前の「軍機保護法」と同じ目的、内容(危険)をもっています。市民活動を分断、萎縮させ、人権を窒息させ、民主主義を壊し、戦争への道を開くものになります。

そこで、この「スパイ防止法」が、戦争の準備のためのものであり、いかに言論、表現の自由を弾圧する危険な法律であるかを考えていくために、「軍機保護法」によって命を落とした青年を描いたドキュメンタリー映画『レーン・宮沢事件』を見ていきたいと思います。

外向けにも、また内向けにも、着々と進められている戦争の準備と、この国自らが戦争を起こそうとしている危険・危機について考えていきたいと思います。



# 憲法を考える映画の会（関連上映会）これまでの上映作品（2013年4月～2025年12月）

<p>第1回 2013年4月06日 戦争をしない国 日本</p>	<p>第23回 2016年1月31日 白バラの祈り ゾフィー・ショル、最後の日々</p>	<p>第49回 2019年3月02日 天から落ちてきた男</p>	<p>第64回 憲法映画祭2022 4月23日・24日 クレタひとりぼっちの挑戦/ちむぐりさ/ 私たちの生まれた島/若きハルサーたちの唄/ ハーレー市民がつくる町/日本鬼子/ 映画日本国憲法/コズクリカの奇跡</p>
<p>第2回 2013年5月19日 八十七歳の青春 市川房枝生涯を語る</p>	<p>第24回 2016年3月26日 グラニート 独裁者を追い詰める</p>	<p>第50回 憲法映画祭2019 4月26日～28日 あの日の声を探して/天皇の名のもとに/ 証言 侵略戦争/陸軍前線飛行場/ 沖縄スバイ戦史/ありふれたファシズム/ ショックドクトリン/ベトナムから遠く離れて/ 共犯者たち</p>	<p>第8回 憲法を考える ちいさな映画会 2022年6月25日 ヒトラー VS チャップリン 終わらないうち チャップリンの独裁者</p>
<p>第3回 2013年6月15日 映画 日本国憲法</p>	<p>第25回 憲法映画祭2016 5月01日 映画 日本国憲法/ありふれたファシズム/ ショック・ドクトリン</p>	<p>自主制作映画見本市 #1 2019年4月30日 死んだらヒマはない/私の描きたいこと ハトは泣いている/隠された爪跡/ OKINAWA1975/ 知事抹殺の真実/フクシマ2011</p>	<p>第65回 2022年8月13日 TOMORROW 明日</p>
<p>第4回 2013年7月06日 日本国憲法誕生</p>	<p>第26回 2016年6月26日 ザ・思いやり</p>	<p>第51回 2019年6月30日 沖縄から叫ぶ 戦争の時代 宮古島からのSOS</p>	<p>自主制作映画見本市 #9 2022年9月18日 2887/ワタシタチニエンゲングタ1/ 葫蘆島通達/岸辺の代</p>
<p>第5回 2013年8月10日 日本の青空</p>	<p>第27回 2016年7月24日 ハトは泣いている 時代（とき）の肖像</p>	<p>第7回 憲法を考える ちいさな映画会 2019年7月14日 言わねばならないこと/遅すぎた聖断</p>	<p>第66回 2022年10月23日 教育と愛国</p>
<p>第6回 2013年9月14日 ベアテの贈りもの</p>	<p>第28回 2016年9月17日 焼け跡から生まれた憲法草案</p>	<p>第52回 2019年8月10日 ピカドン ひろしま</p>	<p>第67回 2022年12月25日 日本原 牛と人の大地</p>
<p>第7回 2013年11月02日 ショック・ドクトリン</p>	<p>第29回 2016年10月15日 NO (ノー)</p>	<p>自主制作映画見本市 #2 2019年9月23日 「在日」/証言 中国人強制連行/ レーン・宮沢事件/フールージャ/ シロウオ/生きるのに理由はいらない</p>	<p>第68回 2023年2月12日 テロリストは誰？</p>
<p>第8回 2013年11月30日 レーン・宮沢事件</p>	<p>第30回 2016年11月03日 わたしの自由について SEALDs 2015</p>	<p>特別講演会 2019年10月22日 「現代天皇制の心の支配」 山田晴 先生 遅すぎた聖断</p>	<p>第69回 憲法映画祭2023 4月29日30日 はだしのゲン/対馬丸/うしろの正面だあれ/ 少女ファニーと運命の旗/ジョニーは戦場へ行った/ 沖縄うりずんの雨/教育と愛国/ある戦争</p>
<p>第9回 2014年1月18日 ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎90歳</p>	<p>第6回 ちいさな映画会 2016年12月10日 抗い ARAGAI 横浜事件を生きて</p>	<p>第53回 2019年10月26日 ニジノキセキ</p>	<p>第70回 2023年7月16日 ドキュメント石垣島/ 沖縄、再び戦場へ（仮） スピンオフ作品</p>
<p>第10回 2014年2月08日・3月01日 “私”を生きて</p>	<p>第31回 2017年1月29日 横浜事件を生きて 横浜事件 半世紀の問い</p>	<p>特別上映会 2019年11月03日 靖国・地霊・天皇 遠近を抱えて PART 2</p>	<p>第71回 2023年8月6日 広島・長崎における原子爆弾の影響</p>
<p>第11回 2014年4月12日 9条を抱きしめて</p>	<p>第32回 2017年2月25日 小林多喜二</p>	<p>第54回 2019年12月08日 主戦場</p>	<p>第72回 2023年10月21日 鶴彬 こころの軌跡</p>
<p>第12回 2014年5月24日 死んだらヒマはない 益永スミコ86歳</p>	<p>第33回 2017年3月26日 武器なき闘い</p>	<p>自主制作映画見本市 #3 2020年1月13日 陸軍前線飛行場/靖国・地霊・天皇 憲法を武器として/9条を抱きしめて 裁判所前庭の男/選挙が生まれる</p>	<p>第73回 2023年12月23日 流血の記録 砂川</p>
<p>第1回 ちいさな映画会 2014年6月21日 ラブ沖縄</p>	<p>第34回 憲法映画祭2017 4月29・30日 意志の勝利/白バラの祈り/夜と露/ 顔のないヒトラーたち/戦争をしない国 日本 大東亜戦争/天皇と軍隊</p>	<p>第55回 2020年2月11日 アフガニスタン 用水路が運ぶ恵みと平和</p>	<p>第74回 2024年2月3日 サイレント・フォールアウト</p>
<p>第13回 2014年7月19日 フルージャ イラク戦争 日本人入国事件…そして</p>	<p>第35回 2017年5月27日 知事抹殺の真実</p>	<p>第56回 2020年9月21日 沖縄と本土 一緒に闘う ヤジと民主主義</p>	<p>第75回 憲法映画祭2024 4月29日 ヤジと民主主義/してはら/ 荒野に希望の灯をともす/戦争のつくりかた/ ミサイル基地がやってきた 島で生きる/ サイレント・フォールアウト</p>
<p>第2回 ちいさな映画会 2014年8月17日 僕たちは見た 沈黙を破る</p>	<p>第36回 2017年7月01日 テロリストは誰？</p>	<p>自主制作映画見本市 #4 2020年9月26日 ヒロシマナガサキ 最後の二重被爆者 私たちは忘れたい/二つの故郷を生きて 絆/人らしく生きよう/生きるのに理由はいらない</p>	<p>第76回 2024年6月29日 アトミック・カフェ</p>
<p>第14回 2014年9月21日 ありふれたファシズム 野獣たちのバラード</p>	<p>第37回 2017年8月27日 戦ふ兵隊 日本の悲劇</p>	<p>第57回 2020年11月03日 地の塩</p>	<p>第77回 2024年8月11日 生きていてよかった/千羽鶴</p>
<p>第3回 ちいさな映画会 2014年10月4日 速報 辺野古の闘い 2014年8月 アルマジロ</p>	<p>第38回 2017年10月14日 隠された爪跡 払い下げられた朝鮮人</p>	<p>特別上映会 2020年11月23日 人らしく生きよう 国鉄冬物語</p>	<p>第78回 2024年10月14日 琉球弧を戦場にすな</p>
<p>第15回 2014年11月22日 ANPO あの熱かった時代の「抵抗」のアート</p>	<p>第39回 2017年12月10日 ジョーン・ラーベ 南京のシンドラー</p>	<p>自主制作映画見本市 #5 2021年2月23日 天皇の名のもとに/グラニート ザ・思いやり/チェルノブイリハート</p>	<p>第79回 2025年1月12日 映画 ○月○日、区長になる女。</p>
<p>第4回 ちいさな映画会 2015年2月1日 スペシャリスト わが青春に倣え</p>	<p>第40回 2018年1月27日 憲法を武器として 恵庭事件 50年目の真実</p>	<p>第58回 2021年3月27日 言わねばならないこと ショック・ドクトリン</p>	<p>第80回 2025年3月20日 ガザからの報告</p>
<p>第16回 2015年3月14日 証言 侵略戦争 証言 中国人強制連行</p>	<p>第41回 2018年2月25日 ザ・思いやりパート2 尊皇と行論</p>	<p>第59回 憲法映画祭2021 4月17日 戦争のつくりかた/戦争をしない国日本 シャドー・ディール/1987、ある闘いの真実</p>	<p>第81回 憲法映画祭2025 4月29日 禁じられた遊び/ベアテの贈りもの オン・ザ・ロード/夢みる校長先生</p>
<p>第17回 2015年4月25日 イラク 戦場からの告発 ジャーハダ イラク国境の闘い シリア内戦 イスラム国の正体を暴く</p>	<p>第42回 憲法映画祭2018 4月29・30日 すべての政府はウソをつく/ニッポンの嘘 東京裁判/NO/ハトは泣いている トランプのアメリカ</p>	<p>第60回 2021年6月06日 ハワイマレー沖海戦 ドキュメント 真珠湾攻撃/ミッドウエイ海戦</p>	<p>第82回 2025年6月28日 琉球弧を戦場にすな 2025 揮啓 住民投票さま 石垣島のまんなかで起きたこと</p>
<p>第18回 2015年6月13日 井上ひさし 九条を語る 加藤周一 九条を語る 女性達にとっての日本国憲法</p>	<p>第43回 2018年6月3日・30日 500年 権力者を裁くのは誰か グラニート 独裁者を追い詰める</p>	<p>第61回 2021年8月08日 荒野に希望の灯をともす</p>	<p>第83回 2025年8月11日 陸軍</p>
<p>第19回 2015年7月18日 東京裁判</p>	<p>第44回 2018年8月25日 「在日」</p>	<p>自主制作映画見本市 #6 2021年9月26日 外国人収容所の闘争/君が代不成立/ 終わりの見えない闘い/間に消されてるものか</p>	<p>第84回 2025年10月5日 あの日、群島の森で</p>
<p>第5回 ちいさな映画会 2015年8月23日 井護士 布施辰治 天皇の名のもとに</p>	<p>第45回 2018年9月23日 スペシャリスト 自衛隊なき戦後</p>	<p>第62回 2021年11月21日 子どもたちの昭和史</p>	<p>第85回 2025年12月7日（予定） レーン・宮沢事件</p>
<p>第20回 2015年9月13日 誰も知らない基地のこと</p>	<p>第46回 2018年11月03日 OKINAWA1965</p>	<p>自主制作映画見本市 #7 2021年12月26日 原爆の町を追われて/ハーレー市民がつくる町 日高線と生きる/作兵衛さんと日本を握る/ いのちの海</p>	
<p>第21回 2015年10月25日 首相官邸の前で</p>	<p>第47回 2018年12月08日 南京！南京！</p>	<p>第63回 2022年2月06日 標的</p>	
<p>第22回 2015年11月28日 ハーツ・アンド・マインズ ベトナム戦争の真実</p>	<p>第48回 2019年1月27日 わたしの描きたいこと</p>	<p>自主制作映画見本市 #8 2022年3月13日 傍聴者あるいは偶然のテロリスト/ 海辺の彼女たち/ウィシュマ・サンダマリ/ オキユバイジャンティ/ メトロレディーブルース</p>	

## 憲法を考える映画の会

〒185-0024

東京都国分寺市泉町3-5-6-303

mail : hanasaki33@me.com

TEL:042-406-0502

ホームページ

http://kenpou-eiga.com/

●毎回の「映画の会の案内」をご希望の方は、上記のMailアドレスまで、その旨、お知らせください。